令和８年度
（２０２６年度）

学 生 募 集 要 項

MIETAN
TSU CITY COLLEGE

津 市 立 三 重 短 期 大 学

～　目　次　～

	ページ
■　アドミッションポリシー（入学者受入方針）　・・・・・・・・	1
■　学科名称等　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
■　令和８年度入学試験募集人員・日程一覧・・・・・・・・・・・	2
■　注意事項等　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3・4
■　関連分野特別選抜　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5・6
■　学校推薦型選抜　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7・8
■　一般選抜　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	9・10
■　大学入学共通テスト利用選抜　・・・・・・・・・・・・・・・・	11
■　社会人特別選抜　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	12
■　出願書類等　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	13・14
■　入学手続　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	15・16
■　入学試験情報の提供・個人情報の取扱い　・・・・・・・・・・	16
■　入学願書等の記入上の注意　・・・・・・・・・・・・・・・・・	17
■　記入例　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	18・19
●　写真票・入学検定料払込証明書貼付用紙	

■津市立三重短期大学　アドミッションポリシー（入学者受入方針）

【法経科第１部】
- ●法律･政治･経済･経営などの学問の修得に関心のある学生
- ●社会科学を学び、その成果を自らの職業に生かしていくことを希望する学生
- ●地域や社会問題に広く関心をもち、市民として積極的に関与したいと願う学生

【法経科第２部】
- ●社会科学について基礎的な素養を身につけ、生かしていくことを希望する学生
- ●地域や社会問題に広く関心をもち、市民として積極的に関与したいと願う学生
- ●学び続けることを生き甲斐とし、自らの人生設計に組み入れたいと願う学生

【食物栄養学科】
- ●食や健康に強い関心と探究心をもち、専門性を高めるに十分な基礎学力を有する学生
- ●本学食物栄養学科で学ぶ目的意識をもち、将来、栄養士などの食のスペシャリストとして、地域社会に貢献する意欲のある学生
- ●知的好奇心を持ち、常に自らを成長させることができる学生
- ●それぞれの個性を認めあい、豊かなコミュニケーションが取れる学生

【生活科学科】
- ●社会福祉、心理、住生活、環境、情報といった「いのち」と「くらし」に関わる学問に関心のある学生
- ●社会福祉学や心理学をはじめとする幅広い学問の基礎的知識を修得し､その成果を自らの進路に生かしていくことを希望する学生（※生活福祉・心理コース）
- ●住生活やまちづくり、環境問題、情報科学など、生活環境に関わる幅広い学問の基礎的知識を修得し、その成果を自らの進路に生かしていくことを希望する学生（※居住環境コース）
- ●地域や社会に主体的、積極的に貢献していこうとする意欲をもった学生

■学科名称等

<table>
<tr><td rowspan="3"></td><td colspan="6">学科 ・ 部 ／ 専攻 ・ コース ≪略称≫</td></tr>
<tr><td colspan="2">法経科第１部
≪法１≫</td><td rowspan="2">法経科
第２部
≪法２≫</td><td rowspan="2">食物栄養学科
食物栄養学専攻
≪食栄≫</td><td colspan="2">生活科学科生活科学専攻
≪生活≫</td></tr>
<tr><td>法律コース
≪法律≫</td><td>経商コース
≪経商≫</td><td>生活福祉・
心理コース
≪福心≫</td><td>居住環境コース
≪居住≫</td></tr>
<tr><td>昼/夜</td><td colspan="2">昼</td><td>夜</td><td>昼</td><td colspan="2">昼</td></tr>
<tr><td>定員</td><td colspan="2">100 名</td><td>100 名</td><td>50 名</td><td colspan="2">100 名</td></tr>
</table>

■令和８年度入学試験募集人員・日程一覧

<table>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">入試区分</td><td colspan="4">募集人員・対象学科</td><td rowspan="2">出願期間（※2）
(出願期間内必着)</td><td rowspan="2">試験日</td><td rowspan="2">合格発表</td></tr>
<tr><td>法１</td><td>法２</td><td>食栄</td><td>生活</td></tr>
<tr><td colspan="2">関連分野
特別選抜</td><td>若干名
(※1)</td><td>－</td><td>6 名
程度</td><td>10 名
程度</td><td>9 月 19 日（金）
～10 月 3 日（金）</td><td>10 月 18 日（土）</td><td>11 月 4 日（火）</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">学校推薦型
選抜</td><td>50 名
程度</td><td>－</td><td>25 名
程度</td><td>40 名
程度</td><td rowspan="2">11 月 1 日（土）
～11 月 10 日（月）</td><td>11 月 22 日（土）</td><td rowspan="2">12 月 2 日（火）</td></tr>
<tr><td>－</td><td>25 名
程度</td><td>－</td><td>－</td><td>11 月 23 日（日）</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">一般選抜</td><td>40 名
程度</td><td>－</td><td>15 名
程度</td><td>30 名
程度</td><td>1 月 14 日（水）
～1 月 26 日（月）</td><td>2 月 9 日（月）</td><td>2 月 17 日（火）</td></tr>
<tr><td>－</td><td>25 名
程度</td><td>－</td><td>－</td><td>2 月 27 日（金）
～3 月 6 日（金）</td><td>3 月 15 日（日）</td><td>3 月 18 日（水）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">大学入学
共通テスト
利用選抜</td><td>Ⅰ
期</td><td>10 名
程度</td><td>15 名
程度</td><td>4 名
程度</td><td>15 名
程度</td><td>2 月 10 日（火）
～2 月 18 日（水）</td><td>本学での個別学力
検査等は課さない。</td><td>3 月 2 日（月）</td></tr>
<tr><td>Ⅱ
期</td><td>若干名</td><td>10 名
程度</td><td>若干名</td><td>5 名
程度</td><td>2 月 27 日（金）
～3 月 6 日（金）</td><td>本学での個別学力
検査等は課さない。</td><td>3 月 18 日（水）</td></tr>
<tr><td rowspan="3">社会人
特別選抜</td><td rowspan="2">Ⅰ
期</td><td>－</td><td>－</td><td>－</td><td>若干名</td><td>11 月 1 日（土）
～11 月 10 日（月）</td><td>11 月 22 日（土）</td><td>12 月 2 日（火）</td></tr>
<tr><td>－</td><td>15 名
程度</td><td>－</td><td>－</td><td>11 月 1 日（土）
～11 月 10 日（月）</td><td>11 月 23 日（日）</td><td>12 月 2 日（火）</td></tr>
<tr><td>Ⅱ
期</td><td>－</td><td>10 名
程度</td><td>－</td><td>－</td><td>2 月 27 日（金）
～3 月 6 日（金）</td><td>3 月 15 日（日）</td><td>3 月 18 日（水）</td></tr>
</table>

※1 関連分野特別選抜について、法経科第１部は経商コースのみ実施。

※2 本学学生部窓口へ直接持参し提出する場合は、出願期間内（土日祝日を除く）の午前９時００分から午後５時００分までに提出してください。

注意：自然災害等により、入試日程や実施方法を変更する場合は、本学のホームページにて掲載します。

■注意事項等

１　出願書類について

（１）出願には本学所定の書類が必要です。出願書類セットを配布していますので、取り寄せてください。請求方法については、本学ホームページをご覧ください。

（２）出願書類を郵送で提出する場合は、出願期間内に**必着**となります。また、直接持参する場合、出願期間内（土、日、祝日を除く）の**午前９時００分から午後５時００分まで**に本学学生部窓口へ提出してください。

（３）各提出書類の記載内容に相違がないよう、十分に注意・確認をしてください。

（４）出願書類に不備がある場合は、受理できないことがあります。

（５）一旦受理した書類は、理由に関わらず一切返却しません。

（６）同一の入試区分で学科の併願をする場合、「**２　学科の併願を希望する場合について**」を必ず確認してください。

（７）再受験の場合であっても、入試区分ごとに新たに所定の出願書類をすべて提出してください。

（８）出願後、志望学科・専攻・コースを変更する等の記載内容の変更は認めません。
また、事実と相違していることを記入したときは、入学許可後でも許可を取り消すことがあります。

２　学科の併願を希望する場合について

学科の併願を希望する場合は、下記の注意事項を確認して、出願書類を提出してください。

（１）入学検定料について

入学検定料は入試区分、学科につき１件として、支払いをしてください。入学検定料払込取扱票は１枚で１件の支払いとなっていますので、お手数ですが必要な枚数分の出願書類セットを取り寄せてください。請求方法については、本学ホームページをご覧ください。

〈例〉一般選抜・法経科第１部　＋　一般選抜・生活科学科　⇒　２件

（２）出願方法について

一般選抜（法２を除く）・大学入学共通テスト利用選抜

・同一の入試区分内であれば、複数学科の併願が可能です。
ただし、同一学科内のコースの併願（法経科第１部の法律コースと経商コース、生活科学科の生活福祉・心理コースと居住環境コース）はできません。

・同一の入試区分内であれば、１セットの出願書類（P13、14「**■出願書類等**」に記載の必要書類を各１枚ずつ）の提出で出願が可能です。ただし、入学検定料払込証明書のみ出願学科の数が必要です。

〇出願書類の提出が１セットでよい場合は以下のいずれかです。

ア．一般選抜で法経科第１部・食物栄養学科・生活科学科のいずれかを併願する場合（※）
※法経科第２部の一般選抜は別日程のため、別途出願書類の提出が必要です。

イ．大学入学共通テスト利用選抜で法経科第１部・法経科第２部・食物栄養学科・生活科学科のいずれかを併願する場合

学校推薦型選抜・社会人特別選抜（Ⅰ期）

・学校推薦型選抜については、法経科第１部・食物栄養学科・生活科学科のいずれか１つの学科と法経科第２部との併願が可能です。

・社会人特別選抜（Ⅰ期）については、生活科学科と法経科第２部の併願が可能です。

・併願する場合は、それぞれの学科ごとに１部ずつ出願書類の提出が必要です。それぞれ**出願用封筒を分けて**出願してください。

３　入学検定料について

１件　１８，０００円

〇次の場合は入学検定料を返還します。

ア．入学検定料を振り込んだが、出願書類を提出しなかった場合
イ．入学検定料を振り込んだが、出願が受理されなかった場合
ウ．入学検定料を誤って二重に振り込んだ場合

４　受験について

（１）試験会場　　津市立三重短期大学

（２）試験室の入室時間

各入試区分のページの試験日程等に記載の「注意事項伝達等」開始時刻１０分前までに入室してください。なお、試験開始後２５分以降の遅刻は認められません。

５　障がい等のある志願者への配慮について

障がい等を有することにより、受験時に配慮が必要なときは、出願開始２週間前までに本学学生部入試担当にご相談ください（土、日、祝日を除く午前８時３０分から午後５時００分まで）。

相談内容によっては、時間を要することがありますので、相談の期限にかかわらず、できるだけ早く相談してください。障がい等の状況を確認のうえ、配慮可能な方法を検討します。ただし、事前に相談のない場合や配慮内容によって直ちに対応出来ない場合等は配慮が講じられないこともありますので、ご了承ください。

下記は受験上の配慮の一例です。

・施設入口近くへの自動車の入構	・介護者の試験室前までの同伴	・車椅子・松葉杖の使用
・補聴器や拡大鏡等の持参使用	・注意事項等の文書による伝達	・試験室を１階に設定
・試験室の出入口に近い座席の設定	・トイレに近い試験室の設定	・窓側の明るい座席の設定

６　合格発表等について

（１）合格発表について

・日程は P2「■令和８年度入学試験募集人員・日程一覧」を参照。各日程、午後２時００分に発表します。

・学内に合格者の受験番号を掲示します。

・本学ホームページに合格者の受験番号を掲載します。　https://www.tsu-cc.ac.jp/

・受験者全員に入試結果を郵送します。
合格者には、合格通知書および入学手続に必要な書類等を同封します。
追加合格候補者には「補欠合格通知」を送付します。

・学校推薦型選抜については、在学高等学校長にも入試結果を郵送します。

・入試結果に関する電話等の問い合わせには、一切応じません。

（２）追加合格について（一般選抜・大学入学共通テスト利用選抜）

入学手続状況に応じて、欠員を補充するために追加合格候補者を繰り上げで合格とする場合があります。繰り上げで合格とする場合は、該当者に電話での連絡のうえ、結果を郵送します。

（３）第２次募集について

募集人員に欠員が生じた場合は、第２次募集を行うことがあります。

７　受験上のお願い

試験場におけるマスクの着用については、個人の判断によるものとします。ただし、咳等の症状がある方はマスクの着用にご協力ください。また、試験室は換気を行いますので、上着などご持参ください。

●受験時の宿泊について

本学での受験に際して宿泊を必要とする方は、各自で旅館等を予約してください。

■　関連分野特別選抜

１　出願資格

次に掲げるすべての条件に該当することを要します。（１）については出願前に、在学している学校、もしくは本学学生部入試担当へ必ずご確認ください。

（１）高等学校もしくは中等教育学校（国・公・私立の別、また全日・定時・通信制の別を問わない。）において、所属する学科、コース等の主なカリキュラムが下記の関連分野に関わるものであること。

学科・部／専攻・コース		関連分野
法経科第１部経商コース※		マーケティング、マネジメント、会計、ビジネス情報
食物栄養学科食物栄養学専攻		食物、食品、栄養、調理、製菓
生活科学科生活科学専攻	生活福祉・心理コース	社会福祉、児童福祉、介護福祉
	居住環境コース	居住、建築、デザイン、まちづくり、環境、情報

※高等学校学習指導要領【商業】に基づく専門科目を履修している者に限る。

（２）高等学校もしくは中等教育学校（国・公・私立の別、また全日・定時・通信制の別を問わない。）を令和８年３月卒業見込みの者。

（３）人物、学業ともに優れている者。ただし、学業については、「全体の学習成績の状況」が３．５以上であること。

（４）合格した場合、必ず入学できる者。

２　選考方法

（１）募集人員、試験科目及び配点

学科・部／専攻・コース	募集人員	試験科目　及び　配　点
法経科第１部経商コース	若干名	１　面　　接　　１００点 ２　プレゼンテーション　　１００点 ３　書類審査（本学所定の学習計画書含む） 参考程度 合計　２００点
食物栄養学科食物栄養学専攻	6名程度	
生活科学科生活科学専攻	10名程度	
生活福祉・心理コース		
居住環境コース		

（２）選考に係る時間の目安

関連分野	面接	プレゼンテーション	
		説明	質疑応答
マーケティング、マネジメント、会計、ビジネス情報	8分	7分	5分
食物、食品、栄養、調理、製菓	7分	7分	6分
社会福祉、児童福祉、介護福祉	10分	5分	5分
居住、建築、デザイン、まちづくり	10分	5分	5分
環境	10分	5分	5分
情報	10分	5分	5分

（３）プレゼンテーションについて

プレゼンテーションでは、高等学校での関連分野の学びに応じ、以下のテーマについてお話いただきます。持込物については、以下に記載されているもの以外（さし棒や手持ち資料等）の持ち込みは認められません。掲示用の磁石は大学が用意します。

①マーケティング、マネジメント、会計、ビジネス情報　分野

テーマ：マーケティング、マネジメント、会計、ビジネス情報に関して学んだこと、考えたこと、資格取得に取り組んだこと。成果を挙げるにあたり、工夫した点、苦労した点について。それらの学びを入学後どう発展させていきたいのかについて。

持　込：口頭での説明を補うために、本人が制作した資料や成果物を試験日に持参し、提示することができます。成果物については、現物またはそのコピー（提示物の例：説明補強のための資料、資格取得を証明できるもの、授業で作成した冊子・ポスター、開発した商品、活動を紹介した新聞記事など。Web サイトを提示する場合はサイトの主要ページの印刷物。）。成果物のサイズは、用紙の場合は A0 サイズ（84.1 cm×118.9cm）以内、立体物の場合は 70cm×70cm×150cm 以内としてください。

②食物、食品、栄養、調理、製菓　分野

テーマ：食物、食品、栄養、調理、製菓に関して学んだこと、工夫した点、苦労した点

持　込：本人が制作したプレゼンテーション用紙を試験日に持参し、ホワイトボードに貼り付けて掲示していただきます。用紙サイズは A0 サイズ以内とし、用紙を分割（例：A1×2 枚、A3×8 枚）していただいても構いません。

③社会福祉、児童福祉、介護福祉　分野

テーマ：社会福祉施設や事業所での見学・実習等で学んだこと、考えたこと

持　込：資料等の持込不可

④居住、建築、デザイン、まちづくり　分野

テーマ：本人が制作した制作物に関して工夫した点、苦労した点

持　込：本人が制作した作品または作品集を試験日に持参し、提示することができます。ただし、図面等を提示する場合は A1 サイズ(59.4cm×84.1cm)以内としてください。

⑤環境　分野

テーマ：関心をもっている環境問題についての説明と、その問題をどうすれば解決できると思うか。

持　込：資料等の持込不可

⑥情報　分野

テーマ：情報に関する授業や実習において学んだこと、工夫した点、苦労した点

持　込：本人が製作した作品を試験日に提示するために、ノートパソコンやタブレットパソコンの持ち込みを認めます。ただし、大学側は、インターネット環境、電源は用意いたしません。プロジェクタ・スクリーンの使用も認めません。

３　試験日程等

令和７年１０月１８日（土）	８：２０	開場
	８：５０～	注意事項伝達等
	９：００～	面接・プレゼンテーション

・注意事項伝達等の１０分前には試験室に入室してください。

■　学校推薦型選抜

１　出願資格

学科ごとに次に掲げるすべての条件に該当することを要します。

（１）法経科第１部、食物栄養学科、生活科学科

①高等学校もしくは中等教育学校を令和８年３月卒業見込みの者（国・公・私立の別、また全日・定時・通信制の別を問わない。）。

②人物、学業ともに優れている者。ただし、学業成績は「全体の学習成績の状況」が３．５以上であることが望ましい。

③本学のみ志願し、学校長の推薦を得た者（本学法経科第２部を併願することは可能。）。

④合格した場合、必ず入学できる者。

※津市特別推薦枠での出願について

津市特別推薦枠で出願しようとする者は、上記①～④（ただし、②における「全体の学習成績の状況」は『３．３以上であることが望ましい』とする。）に加えて次の条件にも該当することを要する。

「入学の日（４月１日）の１年前から引き続き津市内に住所を有する者、またはその者の配偶者もしくは一親等の親族である者。」

（２）法経科第２部

①高等学校もしくは中等教育学校を令和８年３月卒業見込みの者（国・公・私立の別、また全日・定時・通信制の別を問わない。）。

②学校長の推薦を得た者。

※法経科第２部は入学辞退や他大学等との併願が可能。

２　選考方法

（１）募集人員、試験科目及び配点

<table>
<tr><th>学科・部／専攻・コース</th><th>募集人員</th><th>試験科目　及び　配　点</th></tr>
<tr><td>法経科第１部
法律コース
経商コース</td><td>50名程度</td><td rowspan="4">１　小 論 文　１００点
２　面　　接　１００点
３　書類審査　参考程度
合計　２００点満点</td></tr>
<tr><td>食物栄養学科食物栄養学専攻</td><td>25名程度</td></tr>
<tr><td>生活科学科生活科学専攻
生活福祉・心理コース
居住環境コース</td><td>40名程度</td></tr>
<tr><td>法経科第２部</td><td>25名程度</td><td>１　面　　接　１００点
２　プレゼンテーション　１００点
３　書類審査（本学所定の学習計画書含む）
参考程度
合計　２００点満点</td></tr>
</table>

※津市特別推薦枠

本学の地域社会に対する使命にかんがみ、上記募集人員の内、次に掲げる人員を上限に津市特別推薦枠を設けます。

［法経科第１部：20 名、食物栄養学科：10 名、生活科学科：20 名］

（２）試験科目について

【法経科第１部、食物栄養学科、生活科学科】

①小論文

小論文試験は、「提示された文章を読み、その内容についての理解を問う設問に答え、さらに自己の考えを述べる」形式で行います。

②面接

③書類審査

【法経科第２部】

①面接

②プレゼンテーション

テーマ：関心を持っている現代の社会問題について

時　間：５分程度（質疑応答はありません。）

持　込：資料等の持込可。サイズは A4 サイズ１枚を上限。

③書類審査（本学所定の学習計画書含む）

３　試験日程等

（１）法経科第１部、食物栄養学科、生活科学科

令和７年１１月２２日（土）	８：１５	開場
	８：４５～	注意事項伝達等
	９：００～１０：３０	小論文
	１０：５０～	面接

・注意事項伝達等の１０分前には試験室に入室してください。

・面接の順番によっては、午後になることがありますので、各自で昼食を準備してください。

（２）法経科第２部

令和７年１１月２３日（日）	８：２０	開場
	８：５０～	注意事項伝達等
	９：００～	面接・プレゼンテーション

・注意事項伝達等の１０分前には試験室に入室してください。

・面接の順番によっては、午後になることがありますので、各自で昼食を準備してください。

４　注意事項

・法経科第１部・食物栄養学科・生活科学科のいずれか１つの学科と法経科第２部との併願が可能です（※）。

※併願を希望する人は P3「**■注意事項等－２　学科の併願を希望する場合について**」をよく確認し、出願してください。

■　一般選抜

１　出願資格

次のいずれかに該当する者。

（１）高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、および令和８年３月に卒業見込みの者。

（２）通常の課程により１２年の学校教育を修了した者、および令和８年３月までに修了見込みの者。

（３）外国において学校教育における１２年の課程を修了した者、および令和８年３月３１日までに修了見込みの者、またはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定した者（※）。

（４）　文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程、または相当する課程を有するものとして認定、または指定した在外教育施設の当該課程を修了した者、および令和８年３月３１日までに修了見込みの者。

（５）文部科学大臣の指定した者。

（６）文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者、および令和８年３月３１日までに合格見込みであることが証明される者、または大学入学資格検定に合格した者。

（７）その他、本学において個別の入学資格審査により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和８年３月３１日までに１８歳に達する者（※）。

※（３）、（７）に該当する者は、個別の入学資格審査を実施するので、出願開始日２週間前までに申請してください。詳細については事前に本学学生部入試担当までお問い合わせください。

２　選考方法

（１）募集人員、試験科目及び配点

<table>
<tr><th>学科・部／専攻・コース</th><th>募集人員</th><th>試験科目　及び　配　点</th></tr>
<tr><td>法経科第１部
法律コース
経商コース</td><td>40名程度</td><td rowspan="4">１　英　　語　　１００点
２　国　　語　　１００点
３　小 論 文　　５０点
４　書類審査　　参考程度
合計　２５０点満点</td></tr>
<tr><td>食物栄養学科食物栄養学専攻</td><td>15名程度</td></tr>
<tr><td>生活科学科生活科学専攻
生活福祉・心理コース
居住環境コース</td><td>30名程度</td></tr>
<tr><td>法経科第２部</td><td>25名程度</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td>１　面　　接　　１００点
２　小 論 文　　１００点
３　プレゼンテーション　　１００点
合計　３００点満点</td></tr>
</table>

（２）試験科目について

【法経科第１部、食物栄養学科、生活科学科】

①英語

「英語コミュニケーションⅠ」・「英語コミュニケーションⅡ」

②国語

「現代の国語」・「言語文化」　ただし、古文・漢文を出題範囲から除く。

③小論文

小論文試験は、「提示された表やグラフなどから傾向や特徴を読み取り、それに対して意見を述べる」形式で行います。

④書類審査

【法経科第２部】

①面接

②小論文

小論文試験は、「提示された文章を読み、その内容についての理解を問う設問に答え、さらに自己の考えを述べる」形式で行います。

③プレゼンテーション

テーマ：関心を持っている現代の社会問題について

時　間：５分程度（質疑応答はありません。）

持　込：資料等の持込可。サイズは A4 サイズ１枚を上限。

３　試験日程等

（１）法経科第１部、食物栄養学科、生活科学科

令和８年２月９日（月）	８：２０	開場
	９：１５～	注意事項伝達等
	９：３０～１０：３０	英語
	１１：１０～１２：１０	国語
	１３：１５～１４：００	小論文

・注意事項伝達等の１０分前には試験室に入室してください。

・各自で昼食を準備してください。

（２）法経科第２部

令和８年３月１５日（日）	８：１５	開場
	８：４５～	注意事項伝達等
	９：００～１０：００	小論文
	１０：１５～	面接・プレゼンテーション

・注意事項伝達等の１０分前には試験室に入室してください。

・面接の順番によっては、午後になることがありますので、各自で昼食を準備してください。

４　注意事項

・学科の併願を希望する人は P3「**■注意事項等－２　学科の併願を希望する場合について**」をよく確認し、出願してください。

■　大学入学共通テスト利用選抜

１　出願資格

次のいずれかに該当する者。

（１）高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、および令和８年３月に卒業見込みの者。

（２）通常の課程により１２年の学校教育を修了した者、および令和８年３月までに修了見込みの者。

（３）外国において学校教育における１２年の課程を修了した者、および令和８年３月３１日までに修了見込みの者、またはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定した者（※）。

（４）文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程、または相当する課程を有するものとして認定、または指定した在外教育施設の当該課程を修了した者、および令和８年３月３１日までに修了見込みの者。

（５）文部科学大臣の指定した者。

（６）文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者、および令和８年３月３１日までに合格見込みであることが証明される者、または大学入学資格検定に合格した者。

（７）その他、本学において個別の入学資格審査により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和８年３月３１日までに１８歳に達する者（※）。

※（３）、（７）に該当する者は、個別の入学資格審査を実施するので、出願開始日２週間前までに申請してください。詳細については事前に本学学生部入試担当までお問い合わせください。

２　募集人員、試験科目及び配点

<table>
<tr><th rowspan="2">学科・部／専攻・コース</th><th colspan="2">募集人員</th><th colspan="3">合否判定について</th></tr>
<tr><th>Ⅰ期</th><th>Ⅱ期</th><th>Ⅰ期</th><th>Ⅱ期</th><th>配点</th></tr>
<tr><td>法経科第１部</td><td rowspan="3">10名程度</td><td rowspan="3">若干名</td><td rowspan="6">大学入学共通テストにおいて受験した科目の中から高得点の３科目を合否判定に使用。
合計330点満点。</td><td rowspan="6">大学入学共通テストにおいて受験した科目の中から高得点の２科目を合否判定に使用。
合計220点満点。</td><td rowspan="7">「国語」については、110点満点。「地理歴史」、「公民」、「数学①」、「数学②」、「理科」、「情報」については、100点満点を1.1倍して、110点満点。
「外国語」については、200 点満点を 100 点満点に換算し、さらに1.1倍して110点満点。（※）</td></tr>
<tr><td>法律コース</td></tr>
<tr><td>経商コース</td></tr>
<tr><td>食物栄養学科食物栄養学専攻</td><td>4名程度</td><td>若干名</td></tr>
<tr><td>生活科学科生活科学専攻</td><td rowspan="3">15名程度</td><td rowspan="3">5名程度</td></tr>
<tr><td>生活福祉・心理コース</td></tr>
<tr><td>居住環境コース</td></tr>
<tr><td>法経科第２部</td><td>15名程度</td><td>10名程度</td><td colspan="2">大学入学共通テストにおいて受験した科目の中から高得点の２科目を合否判定に使用。合計220点満点。</td></tr>
</table>

※「国語」は近代以降の文章のみの点数とする。

※「英語」はリスニングを含んだ点数とする。

３　注意事項

・学科の併願を希望する人はP3「**■注意事項等－２　学科の併願を希望する場合について**」をよく確認し、出願してください。

■　社会人特別選抜

１　出願資格

大学入学資格を有し、令和８年３月３１日までに２２歳に達する者。

２　選考方法

（１）募集人員、試験科目及び配点

学科・部／専攻・コース	募集人員		試験科目　及び　配　点
	Ⅰ期	Ⅱ期	
生活科学科生活科学専攻 生活福祉・心理コース 居住環境コース	若干名	－	１　小論文　１００点 ２　面　接　１００点 ３　書類審査（本学所定の学習計画書含む）参考程度 合計　２００点満点
法経科第２部	15名程度	10名程度	１　面　接　１００点 ２　書類審査（本学所定の学習計画書含む）参考程度 合計　１００点満点

（２）試験科目について

【生活科学科】

①小論文

小論文試験は、「提示された文章を読み、その内容についての理解を問う設問に答え、さらに自己の考えを述べる」形式で行います。

②面接

③書類審査（本学所定の学習計画書含む）

【法経科第２部】

①面接　　②書類審査（本学所定の学習計画書含む）

３　試験日程等

（１）　Ⅰ期：生活科学科・法経科第２部

生活科学科			法経科第２部		
令和７年１１月２２日（土）	８：１５	開場	令和７年１１月２３日（日）	８：２０	開場
	８：４５～	注意事項伝達等		８：５０～	注意事項伝達等
	９：００～１０：３０	小論文		９：００～	面接
	１０：５０～	面接			

・注意事項伝達等の１０分前には試験室に入室してください。

・面接の順番によっては、午後になることがありますので、各自で昼食を準備してください。

（２）Ⅱ期：法経科第２部

令和８年３月１５日（日）	８：１５	開場
	８：４５～	注意事項伝達等
	９：００～	面接

・注意事項伝達等の１０分前には試験室に入室してください。

・面接の順番によっては、午後になることがありますので、各自で昼食を準備してください。

４　注意事項

・社会人特別選抜Ⅰ期において、学科の併願を希望する人はP3「**■注意事項等－２　学科の併願を希望する場合について**」をよく確認し、出願してください。

■出願書類等

次の表を確認し、書類を揃えて、出願用封筒（出願書類一式として同封）へ封入し出願してください。

学校推薦型選抜、一般選抜（法２を除く）、大学入学共通テスト利用選抜において、学科の併願を希望する人は P3「**■注意事項等－２　学科の併願を希望する場合について**」をよく確認してください。

必要書類	注意事項	関連分野特別選抜	学校推薦型選抜	一般選抜	大学入学共通テスト利用選抜	社会人特別選抜
入学願書	入学願書（マークシート）は、P17「**■入学願書等の記入上の注意**」やP18、19「記入例」をよく読んで記入してください。 住所欄は、本人が入試結果通知書等を確実に受け取ることができる住所を記入してください。 電話番号は、昼間でも連絡のつく番号を記入することとし、自宅電話番号と携帯電話番号の両方ある場合は、両方とも記入してください。いずれか一方しかない場合は、その電話番号を記入してください。 住所や電話番号等、出願後に変更があった場合は、速やかに本学学生部入試担当まで届け出てください。	●	●	●	●	●
写真票 ★	写真票には、出願前３か月以内に撮影した、縦 4cm×横 3cm、無背景、無帽、上半身、正面向きの写真を貼付し提出してください。 ※大学入学共通テスト利用選抜の場合は、大学入試センターの共通テスト出願サイトのマイページから成績請求チケットを発行、印刷し切り取った**「令和８年度共通テスト成績請求チケット公私立短期大学用」**を剥がれないようしっかりと貼付してください。	●	●	●	● ※	●
調査書	以下を厳封し、提出してください。**（発行から１年以内）** ①　高等学校を卒業した者および卒業見込みの者（既に他の大学等を卒業した者も同じ）は、「**文部科学省指定様式による進学用調査書**」を提出してください。進学用調査書が発行不可能な場合は、それに代わる証明書（卒業証明書と成績証明書）を提出してください。成績証明書は厳封とします。高等学校等卒業後、年数経過により成績証明書の発行が不可能な場合は「発行ができない」旨が記載された出身学校長の証明書を提出してください。廃校・被災その他の事情により調査書等の提出が困難な場合は、事前に本学学生部入試担当まで問い合わせてください。婚姻等により上記書類の姓名が現在と異なる場合、その内容を証明するもの（戸籍抄本等）もあわせて提出してください。 ②　高等学校卒業程度認定試験もしくは大学入学資格検定に合格した者等は、①の調査書に代わる証明書等（「**合格証明書**」と「**合格成績証明書**」）を提出してください。	●	●	●	●	●
宛名シール	本学から入試結果通知書を発送するためのものとなるので、住所・氏名・郵便番号等をボールペン等で明記してください。 住所欄は、本人が入試結果通知書を確実に受け取ることができる住所（入学願書と同様）を記入してください。 なお、印字している「**様**」の文字は消さないでください。	●	●	●	●	●

必要書類	注意事項	関連分野特別選抜	学校推薦型選抜	一般選抜	大学入学共通テスト利用選抜	社会人特別選抜
入学検定料払込証明書	入学検定料は、出願書類一式に同封の「払込取扱票」(所定様式)を用いて、最寄りの郵便局または銀行等金融機関で払い込みのうえ、「**振替払込受付証明書（お客さま用）**」を入学検定料払込証明書貼付用紙（★）へ、剥がれないようしっかりと貼付してください。 「払込取扱票」を紛失・汚損した場合は再交付しますので、速やかに本学学生部入試担当までご連絡ください。 他の様式は使用しないでください。 ※払込取扱票は１枚で１件の支払いとなっています。学科の併願をする人は必要な枚数分の出願書類セットを取り寄せてください。	●	●	● ※	● ※	●
受験票送付用封筒	本学から受験票を送付するための封筒となるので、送料・書留速達料として８９０円分の切手を封筒に貼り、住所・氏名・郵便番号等をボールペン等で明記してください。 住所欄は、本人が受験票を確実に受け取ることができる住所（入学願書と同様）を記入してください。 なお、印字している「**様**」の文字は消さないでください。	●	●	●	●	●
推薦書★	本学所定様式に必要事項が記入され、学校長および記入教員の記名・押印がされたものを厳封し、提出してください。 なお、学習歴や活動歴を踏まえた「学力の３要素」に関する評価や、生徒の努力を要する点などその後の指導において特に配慮を要するものがあればその内容についてできるだけ詳しく記入してください。	－	●	－	－	－
学習計画書★	本学所定様式に入学後の学習計画（どのようなことを学び、それをどう生かすか等）を、できる限り詳しく記入し提出してください。枚数は２枚以内で、鉛筆による記入も可とします。 ※1　関連分野特別選抜を出願する場合はP5「１　**出願資格**」の表の関連分野のうち、最もあてはまるものを１つ選択し、所定の欄へ記入してください。本文には関連分野に関する学びを踏まえ、入学後の学習計画を記入してください。 ※2　学校推薦型選抜は法経科第２部出願時のみ提出が必要です。	● ※1	▲ ※2	－	－	●
住民票※	続柄の記載のある世帯全員の証明書（本籍地の記載は不要）を提出してください。なお、「マイナンバー（個人番号)」の記載されたものは受理できませんのでご注意ください。 ※津市特別推薦枠で出願する場合のみ提出が必要です。	－	▲ ※	－	－	－
併願志望書★	併願を希望する学科等を記入し、提出してください。 ※一般選抜（法経科第２部を除く)、大学入学共通テスト利用選抜において、学科の併願を希望する場合のみ提出が必要です。	－	－	▲ ※	▲ ※	－

★写真票・入学検定料払込証明書貼付用紙、推薦書、学習計画書、併願志望書につきましては、本学ホームページに掲載しています。ダウンロードしてご利用ください。
写真票・入学検定料払込証明書貼付用紙につきましては、本冊子の末尾に掲載のものを切り取って使用していただいても構いません。

■入学手続

合格の通知を受けた者は、①の期間内に入学料等を納入し、②の期間内に所定の書類を郵送又は持参してください。指定の期間内に手続を行わなかった場合には、入学資格を失いますのでご注意ください。書類を直接持参する場合、手続期間（土、日、祝日を除く）の午前９時００分から午後５時００分までに本学学生部窓口へ提出してください。

１　入学手続期間

入試区分 【学科】	入学手続期間	
	①入学料等納入	②関係書類提出（必着）
関連分野特別選抜	11 月 5 日（水）～11 月 17 日（月）	11 月 5 日（水）～11 月 25 日（火）
学校推薦型選抜 【法１・食栄・生活】	12 月 3 日（水）～12 月 17 日（水）	12 月 3 日（水）～1 月 13 日（火）
学校推薦型選抜 【法２】	12 月 3 日（水）～12 月 17 日（水）	3 月 13 日（金）～3 月 19 日（木）
一般選抜 【法１・食栄・生活】	2 月 18 日（水）～3 月 12 日（木）	3 月 13 日（金）～3 月 19 日（木）
一般選抜 【法２】	3 月 19 日（木）～3 月 25 日（水）	
大学入学共通テスト 利用選抜　Ⅰ期	3 月 3 日（火）～3 月 12 日（木）	3 月 13 日（金）～3 月 19 日（木）
大学入学共通テスト 利用選抜　Ⅱ期	3 月 19 日（木）～3 月 25 日（水）	
社会人特別選抜Ⅰ期 【生活・法２】	12 月 3 日（水）～12 月 17 日（水）	3 月 13 日（金）～3 月 19 日（木）
社会人特別選抜Ⅱ期 【法２】	3 月 19 日（木）～3 月 25 日（水）	

２　入学料等納入金額および納入方法　　（授業料等は、在学中に改定される場合があります。）

			法経科第１部	食物栄養学科	生活科学科	法経科第２部	納入方法等
入学料等納入金	入学料	ア	84,600	84,600	84,600	70,500	「ア」「イ」の区分についてはP16「３　入学料について」を参照してください。
		イ	169,200	169,200	169,200	141,000	
	(A)振興会費等		79,260	122,260	98,260	44,260	実験実習費（食物栄養学科）、教材教具費（生活科学科）、学会費（全学科）を含む。
	(B)学研災保険料		1,750	1,750	1,750	750	
	納入金	ア	165,610	208,610	184,610	115,510	指定期間内に本学所定払込用紙（市内用）を使用し、金融機関より払い込んでください。
	合計	イ	250,210	293,210	269,210	186,010	指定期間内に本学所定払込用紙（市外用）を使用し、金融機関より払い込んでください。
授業料等納入金（入学後）	前期授業料		195,000	195,000	195,000	75,000 (※)	入学後、本学の指定した期日まで（４月中）に納入していただきます。
	後期授業料		195,000	195,000	195,000	75,000 (※)	本学の指定した期日まで（１０月中）に納入していただきます。

※法経科第２部の長期履修学生制度（P16　７　**長期履修学生制度について**）を利用する場合、授業料は記載と異なります。また、学研災保険料についても、入学後追加分の支払いが必要です。

３　入学料について

２の表中「ア」に該当する者とは、「入学の日(４月１日)の１年前から引き続き津市内に住所を有する者、またはその者の配偶者もしくは一親等の親族である者」をいい、「イ」は、それ以外の者をいいます。

４　入学料等納入金の一部返還について

「合格通知」を受け入学料等を納入した者が、通知書類に記載の期限までに本学所定の「入学辞退届」を提出した場合に限り、(A)および(B)の納入金を返還します。返還に要する振込手数料は、入学料等納入金払込者の負担とし、振込手数料を差し引いた金額を返還します。

なお、関連分野特別選抜および学校推薦型選抜（法経科第２部を除く）で合格した場合は、入学を辞退することができません。

５　入学料等納入金の充当について

入学料等を納入した者が、その手続終了後以降に実施する本学の他の学科・専攻・コースの令和８年度入学者選抜試験に合格した場合、本学所定の「入学予定学科等届出書」を提出することにより、当初の合格により納入した手続時納入金は、後の合格による手続時納入金の全部、または一部として充当します。納入金に過不足がある場合、差額の調整を行います。

６　高等教育の修学支援新制度について

高等教育の修学支援新制度の対象となる方は、授業料や入学金が減免となります。詳細は本学大学総務課までお問い合わせください。

７　長期履修学生制度について

法経科第２部には長期履修学生制度があります。長期履修学生制度は通常２年で卒業する課程を、３年または４年かけて卒業することを目指す制度（学位は２年での卒業と同じ「短期大学士」）です。本制度を利用するためには、入学手続きの際に申請が必要です。詳細は本学学生部入試担当までお問い合わせください。

■入学試験情報の提供

１　入学試験情報

令和８年度入学試験に関する情報を次のように提供します。なお、請求方法の詳細については、入学試験結果通知とともに送付する書面でお知らせいたします。

（１）一般的情報

①志願者数・受験者数・合格者数　　②平均点・最高点・最低点・合格最低点

③配点割合　　④出題趣旨・採点基準　　⑤入学試験問題および正解・正解例

（２）個人情報

・入学試験の個人成績（得点・順位）

〈所定の手順に従って申請のあった受験生本人に限り提供します。〉

開示請求予定の受験生は、請求の際に受験票が必要となるので保管しておいてください。

２　その他

本学の入学試験問題が高等学校のカリキュラムに沿った、より適切なものになるよう受験生から意見や質問を文書で受け付け、検討後文書で回答します。

■個人情報の取扱い

津市立三重短期大学では、入学者選抜等を通じて大学が保有することになる個人情報は、「津市個人情報保護条例」等により適正な管理を行います。

本学が入学者選抜を通じて取得した個人情報については下記の目的に利用します。

①入学者選抜にかかる業務、入学手続にかかる業務等の入学試験事務に付随する業務

②教務事務（学籍、修学指導）、学生支援業務（健康管理、奨学金申請等）、授業料等の収納事務および付随する業務

■入学願書等の記入上の注意

★ 以下の注意を熟読のうえ、正確に記入してください。

出願後、志望学科・専攻・コースを変更する等の記入事項の変更は認めません。また、事実と相違していることを記入したときは、入学許可後でも許可を取り消すことがあります。

●入学願書（マークシート）について

（1）入学願書は、電子計算機用のマークシートとなっているため、汚したり、折り曲げたりすることのないよう、郵送時においても十分注意してください。

（2）入学願書は、記入例（P18、19 参照）および入学願書に記載の注意事項をよく読み、太線枠内はすべて記入してください。

裏面の「カナ氏名」も忘れずに記入してください。カナ氏名の記入は、下記の「カナ文字対応表」をよく見て、記入例を参考に、正しく記入してください。

電話番号は、昼間でも連絡のつく番号を記入することとし、自宅電話番号と携帯電話番号の両方ある場合は、両方とも記入してください。いずれか一方しかない場合は、その電話番号を記入してください。

（3）マークシートの各マーク欄は、ＨＢまたはＢの濃さの鉛筆で記入してください。

その他の部分は、黒のインクまたは黒のボールペンで記入してください。

マークシートの各マーク欄を誤って記入したときは、消しゴムで完全に消して、正しい欄に再度マークしてください。

（4）「生年月日」は、該当する元号を○印で囲んで和暦で記入し、マークしてください。

（5）「志望コース」には、志望する学科・コースに応じて、［法律］・［経商］・［法２］・［食栄］・［福心］・［居住］のいずれか１つにマークしてください。

一般選抜及び大学入学共通テスト利用選抜において、学科の併願をする場合は、第１志望の学科・コースのみをマークしてください。

（6）「出身高校」には、大学入学共通テストの「高等学校等コード表」に従って、正しく記入してください。（コードは本学ホームページを参照してください。学生募集要項には高等学校等コード表は添付していません。）

（7）入学願書に記入した事項やマーク等と、他の書類へ記入した事項が相違することのないよう、十分注意してください。

●出願用封筒、写真票、宛名シールについて

・一般選抜及び大学入学共通テスト利用選抜において、学科の併願をする場合は、志望学科・コースの欄は、志望する学科・コースを全てチェックしてください。

◇カナ文字対応表◇

ア イ ウ エ オ a i u e o	カ キ ク ケ コ Ka Ki Ku Ke Ko	サ シ ス セ ソ Sa Si Su Se So	タ チ ツ テ ト Ta Ti Tu Te To
ナ ニ ヌ ネ ノ Na Ni Nu Ne No	ハ ヒ フ ヘ ホ Ha Hi Hu He Ho	マ ミ ム メ モ Ma Mi Mu Me Mo	ヤ ユ ヨ Ya Yu Yo
ラ リ ル レ ロ Ra Ri Ru Re Ro	ワ ン Wa ン	濁点 ゛	半濁点 ゜

【記入例】（表面）

令和８年度　津市立三重短期大学　入学願書

受験番号	志望学科	コース	入試区分			
※	法1　法2 食栄　生活	法律　経商 福心　居住	一般 共通テ Ⅰ期	共通テ Ⅱ期	推薦（一般枠） 推薦（津市枠）	関連分野 社会人

フリガナ	ツ オ　ジュン	フリガナ	ミエ ケン ツ シ ニシマルノウチ
氏　名	津尾　純	現住所（本学より連絡のできる住所、電話番号であること。）	三重 都府・道県 津 市郡 西丸之内 2341
出身高校	令・平・昭　8 年 3 月（卒業・卒業見込） 三重 都府・道県 津市 高等学校 普通 科 令・平・昭　年　月　高卒認定・大学検定（合格・合格見込）		自宅電話（ 059 ） 232 － 2341 携帯電話（ 090 ） 0000 － 0000

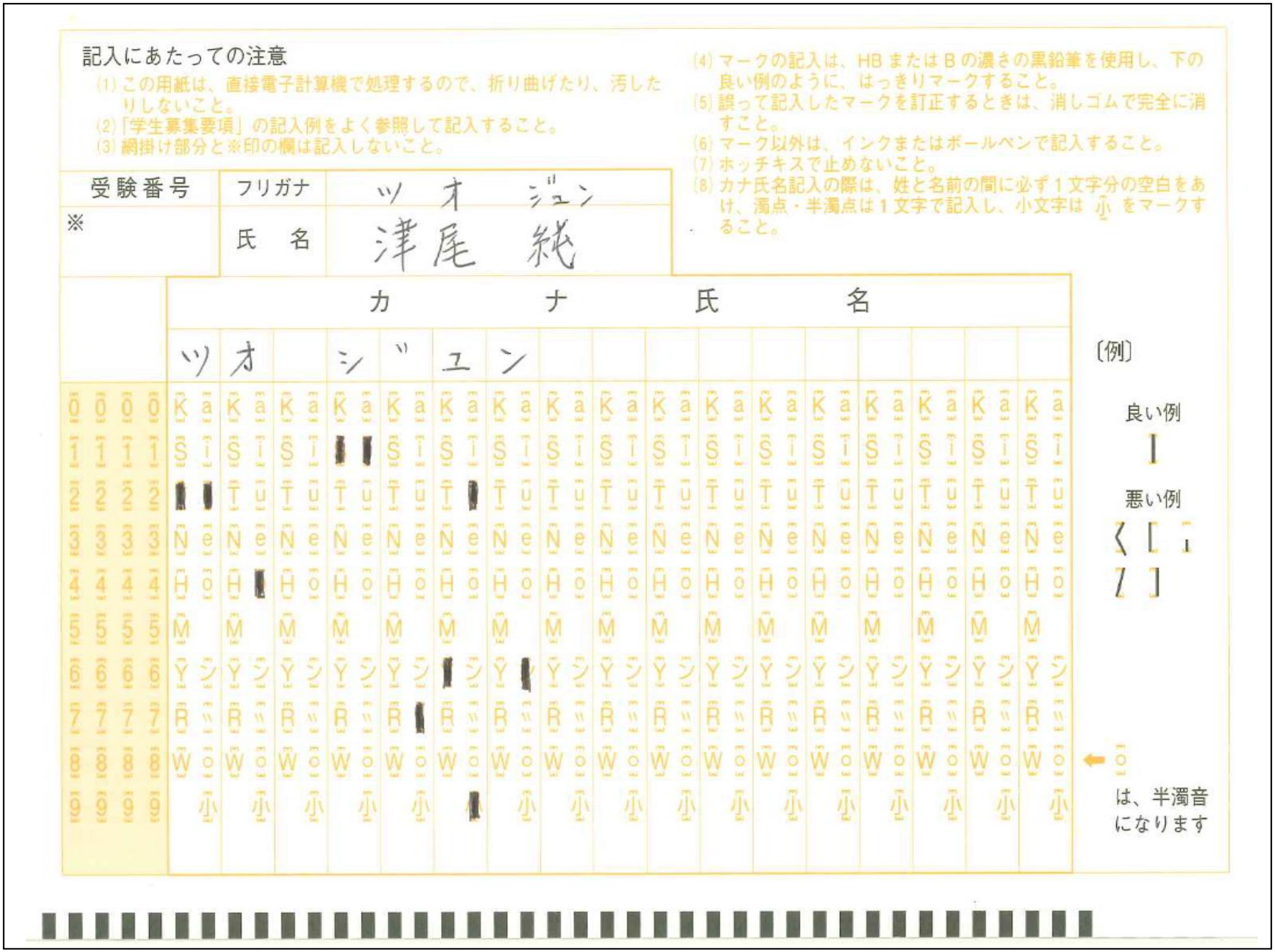
「折り曲げ厳禁」

受験番号	生年月日（元号に○印をつけて和暦で記入のこと）				志望コース	出身高校 高校コード（6ケタ）	学科	種別	卒業年月	現住所 郵便番号（7ケタ）
	昭和 平成	19 年	12 月	6 日		24999J				5140035
0 0 0 0	昭和	0 0	0 0	0	法律	0 0 0 0 0 A	普通	全日	08・3	0 0 0 0 0 0 0
1 1 1 1	平成	1	1	1 1	経商	1 1 1 1 1 B	工業系	定時	07・3	1 1 1 1 1 1 1
2 2 2 2		2 2		2 2	法2	2 2 2 2 2 C	商業系	通信	06・3	2 2 2 2 2 2 2
3 3 3 3		3 3	3	3 3	食栄	3 3 3 3 3 D	家政系		05・3	3 3 3 3 3 3
4 4 4 4		4 4	4	4	福心	4 4 4 4 4 E	農業系		04・3	4 4 4 4 4 4 4
5 5 5 5		5	5	5	居住	5 5 5 5 5 F	その他		03・3	5 5 5 5 5 5
6 6 6 6		6	6			6 6 6 6 6 G	認定		R02以前	6 6 6 6 6 6 6
7 7 7 7			7	7		7 7 7 7 7 H				7 7 7 7 7 7 7
8 8 8 8			8	8		8 8 8 8 8				8 8 8 8 8 8 8
9 9 9 9			9	9		9 9 K				9 9 9 9 9 9 9

記入上の注意

裏面の注意事項をよく読み、「学生募集要項」の記入例を参照しながら、表・裏面の太線枠内へ誤りなく正確に記入すること。

【記入例】（裏面）



記入にあたっての注意

(1) この用紙は、直接電子計算機で処理するので、折り曲げたり、汚したりしないこと。
(2)「学生募集要項」の記入例をよく参照して記入すること。
(3) 網掛け部分と※印の欄は記入しないこと。
(4) マークの記入は、HB または B の濃さの黒鉛筆を使用し、下の良い例のように、はっきりマークすること。
(5) 誤って記入したマークを訂正するときは、消しゴムで完全に消すこと。
(6) マーク以外は、インクまたはボールペンで記入すること。
(7) ホッチキスで止めないこと。
(8) カナ氏名記入の際は、姓と名前の間に必ず１文字分の空白をあけ、濁点・半濁点は１文字で記入し、小文字は 小 をマークすること。

受験番号	フリガナ	ツオ ジュン
※	氏　名	津尾 純

カナ氏名

ツオ シ゛ュン

〔例〕

良い例

悪い例

゜は、半濁音になります

※カナ氏名のマークに際しては、Ｐ17の「カナ文字対応表」を参照してください。

令和８年度 津市立三重短期大学　入学者選抜　写真票

受験番号（大学使用欄）	※

氏名		
入試区分（☑をつける）		
□ 一般選抜	□ 大学入学共通テスト利用選抜	Ⅰ期　Ⅱ期 どちらかに○をつける。
□ 学校推薦型選抜	□ 関連分野特別選抜	□ 社会人特別選抜
志望学科　コース（☑をつける）		
□ 法経科第１部 法律コース	□ 法経科第１部 経商コース	
□ 法経科第２部	□ 食物栄養学科	
□ 生活科学科 生活福祉・心理コース	□ 生活科学科 居住環境コース	

写真貼付
（全面のりづけ）
・出願前３か月以内に撮影した無背景、正面脱帽、上半身のもの

共通テスト成績チケット貼付欄
大学入学共通テスト利用選抜を出願する場合のみ、「令和８年度共通テスト成績請求チケット公私立短期大学用」を貼付してください。

切　り　取　り

入学検定料払込証明書貼付用紙

氏　名	

受験番号（大学使用欄）	※

振替払込受付証明書

貼付欄

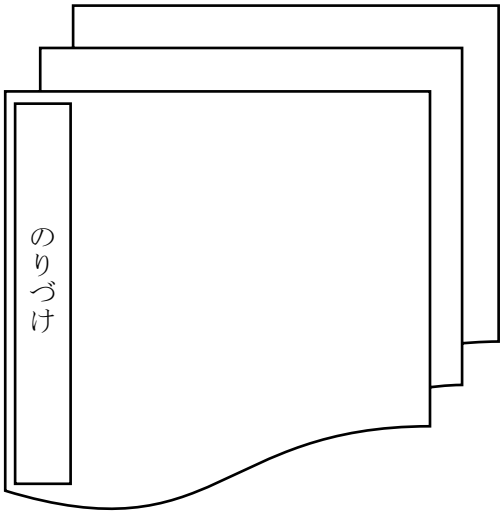
入学検定料は、所定の払込取扱票により、最寄りの郵便局・ゆうちょ銀行または銀行の窓口で払い込みのうえ、「振替払込受付証明書（お客様用）」をこの欄に貼付し、提出してください。

なお、上記証明書が貼られていない場合および受付局日附印のない場合は、入学願書の受付はできませんので十分注意してください。

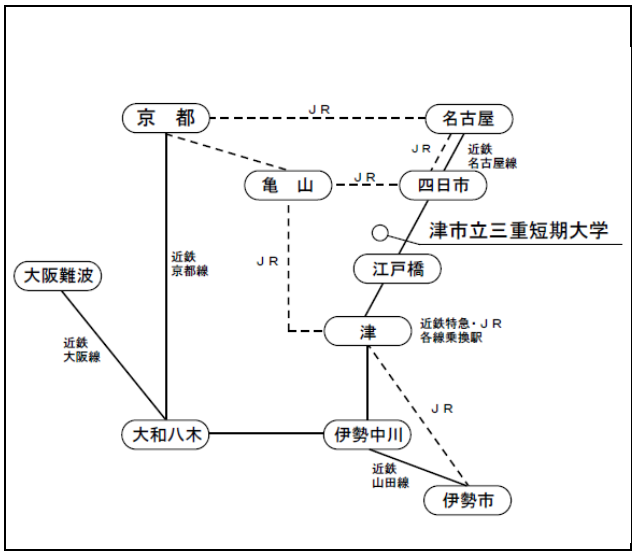
○学科の併願をする場合

一般選抜、大学入学共通テスト利用選抜において、学科の併願をする場合、右図のように複数枚を貼付してください。

「ご依頼人住所氏名」および「日附印」が確認できるように注意して貼付してください。



■交通案内図



［主な所要時間］

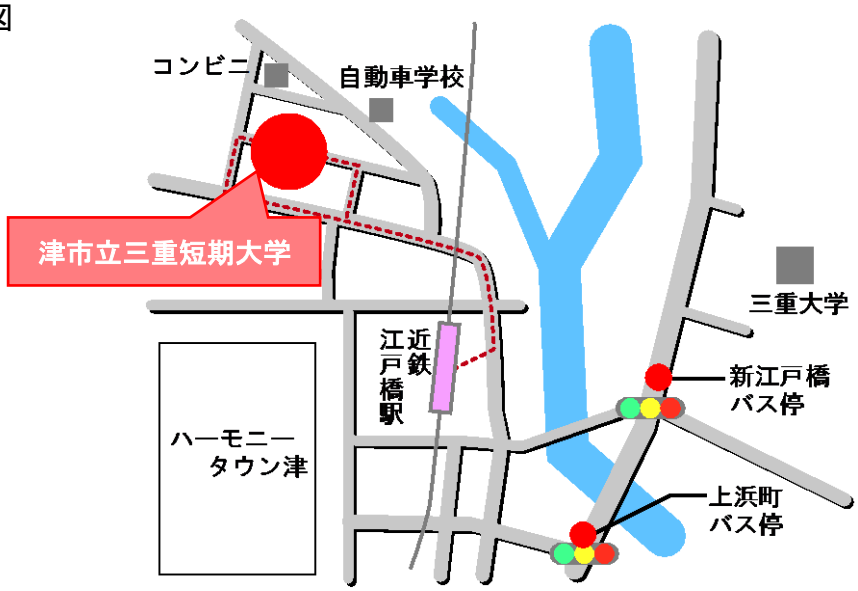
●近鉄線利用

名古屋～江戸橋(急行利用)	約60分
伊勢市～江戸橋(急行利用)	約40分
大阪難波～津～江戸橋(特急利用)	約100分
京　都～津～江戸橋(特急利用)	約120分

●ＪＲ各線利用

名古屋～津～江戸橋	約55分
伊勢市～津～江戸橋	約45分

■付近見取図



津 市 立 三 重 短 期 大 学

学 生 部　入 試 担 当

〒514-0112　三重県津市一身田中野 157 番地

TEL　059-232-2341（代表）

HP　https://www.tsu-cc.ac.jp/